

R サンド 施工例④



Rサンド施工 令和6年11月11日 施工時間・180分 施工面積・11.5㎡

町内のゴミ集積場の周囲(後ろ側は水路で傾斜)にRサンド1トンを施工しました。
掲示板の支柱がぐらぐらしていたので、生コンクリートで固定しました。
掲示板の屋根からの雨だれ対策で、部分的に固まるRサンドを追加施工しました。



アルカリ、日光遮蔽、透水性が雑草に利く

Rサンド® 施工例
お客様の施工写真をご紹介します

簡単に雑草対策

幾らやっても終わらない雑草対策 もう終わりにしませんか

Rサンド®



小山町内会 様 (秋田市豊岩小山)

近藤町内会長様にRサンドの防草効果を説明して、ゴミ集積場の周囲に試験施工することになりました。11月になって雑草の成長は勢いを失っていますが、未だに青々としています。近藤会長様と現地確認していると、近くにある木製掲示板がぐらついているので対応を検討しているとのことでした。ついでにコンクリートで基礎部分を補強することにしました。除草作業をお願いして草刈りを行って頂き、除草剤を散布しましたが、夕方に雨が降りました。施工日になっても雑草は枯れませんでした。面積は約11.5㎡で手前はアスファルト舗装、奥は側溝なしの水路があって傾斜しています。アスファルトとの段差解消のため、道路との境界部分の土を削り取りました。3cm程で碎石が出てきました。Rサンドを5cmの厚さで施工すると掲示板の基礎上面より高くなるので全体的に削り取ることにしました。土が硬くて雑草の根が深いので鍬で10cm以上雑草を含む土を除去した部分もあり、時間が掛かりました。Rサンド350kgフレコン入り3つを空けて、レーキやスコップで平らにしてからタンパで転圧しました。10時50分、転圧が終わって2人は会社に戻り、ひとりがコテ仕上げの途中で大粒の雨が降ってきました。掲示板の屋根からの雨だれでRサンドに穴が開いたので、余っていた板で雨だれを防ぎました。ゴミ集積場のため、町内の人達の立ち入りを2日程制限する必要があり、急遽木材で囲いました。ほぼ全体の高低差がなくなっていたので、コテ仕上げの有無に関係なく散水はしませんでした。雨だれ跡の部分を取り除き、セメント1:Rサンド3の割合で混合した固まるRサンドを施工しました。掲示板後ろの斜面の上に固まるRサンドを上重ねてコテで押さえました。どちらもジョウロで少量散水しました。

今回、町内会のご協力により短期間でRサンドの試験施工ができました。掲示板にRサンド特別価格販売を掲示させて頂きました。

- ① 11/4(月) 現状写真撮影
- ② 11/5(火) 除草作業(町内会長が草刈り機で実施)
- ③ 11/6(水) 除草剤散布、掲示板型枠設置
- ④ 11/8(金) 掲示板の基礎コンクリート打設
- ⑤ 11/11(月) 掲示板型枠解体、雑草除去、高低調整削り取り、Rサンドを1トン施工
- ⑥ 11/13(水) 雨だれ箇所にも固まるRサンド80kg(手前70kg、奥10kg程度)を施工
- ⑦ 11/16(土) 木枠及びバリケード撤去、残ったRサンドを木枠周囲に角欠け防止として施工

このたび試験施工にお申込み頂きました小山町内会長の近藤様に厚く御礼申し上げます。

秋田生コンクリート株式会社 〒010-0063 秋田市牛島西一丁目1番8号
IP電話・050-3595-2572 FAX・018-832-2655 メール・rsand@rsand.jp
ホームページ・<https://rsand.jp>

11/4 施工場所の全景



11/6 除草後の状態





11/8 掲示板基礎コンクリート打設時
雑草はまだ枯れていません。Rサンド施工日まで枯れない場合は表面の雑草の除去が必要です。

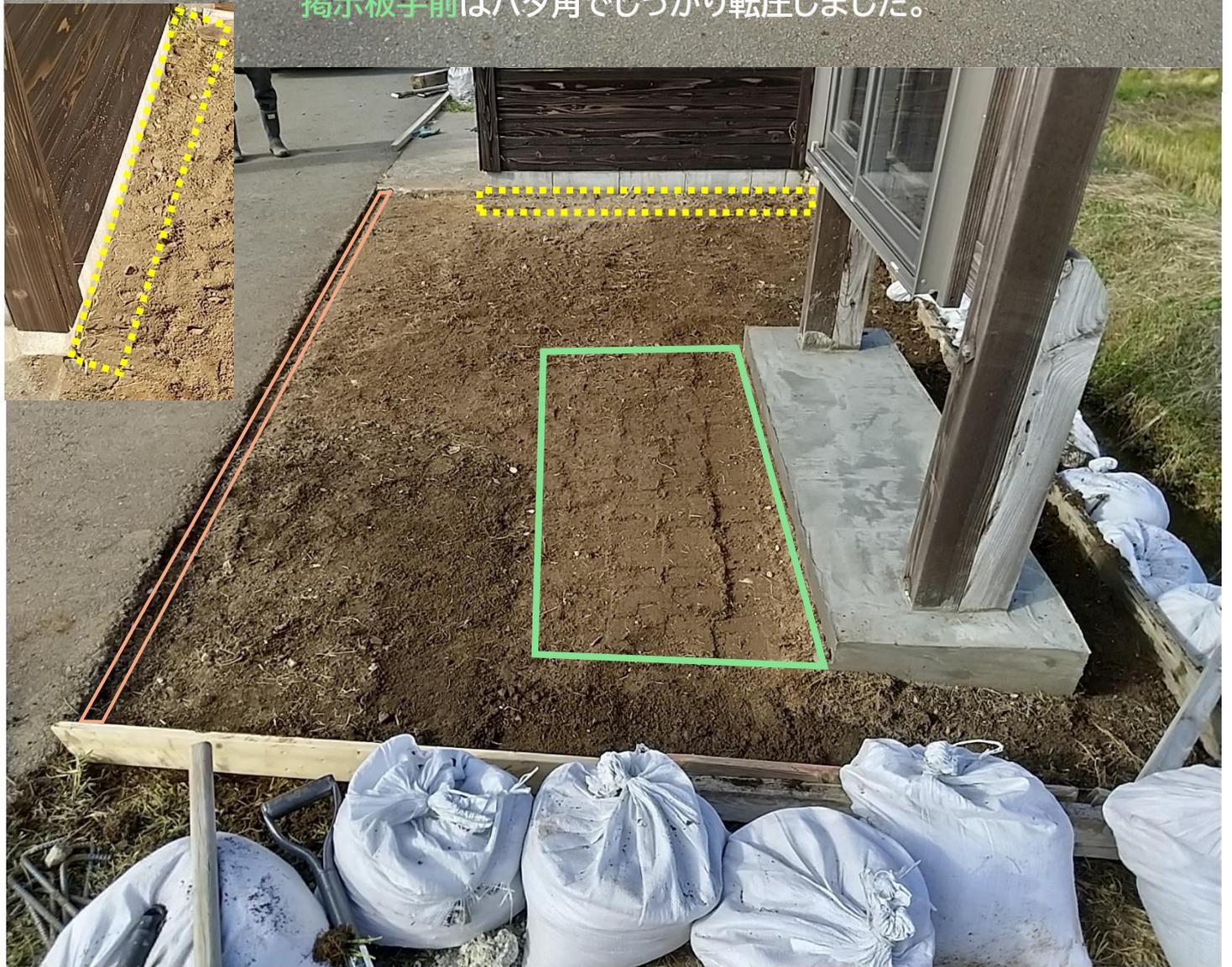


11月11日(月) 午前9時10分の現地の様子です。型枠を撤去して高い部分の土を除去します。
コンクリート上面が道路より少し高い(2cm位)だけで、5cmのRサンドの厚さを確保できないためです。





硬い粘土質の土に根が長い雑草が絡み合っていて除去に50分掛かりました。
ゴミ集積場コンクリート手前にはちぎれやすく茎のような雑草の根が残っています。
アスファルト舗装の下地に砕石が敷いてあり、掘削深さは3cm程度になりました。
掲示板手前はバタ角でしっかり転圧しました。





9:56 削り取った雑草を含む土



9:57 後ろの急斜面は土嚢で土留



10:06 350kg フレコン投入



10:12 敷き均し



10:13 2つ目投入



10:13 後ろ側から撮影



12:07 突然の豪雨で作業を中止、掲示板の雨だれでRサンドに穴が開くのを板で防止、仮バリケードを設置
アスファルトの境目部分が降雨によって変化するか様子を見るために写真を3枚撮影

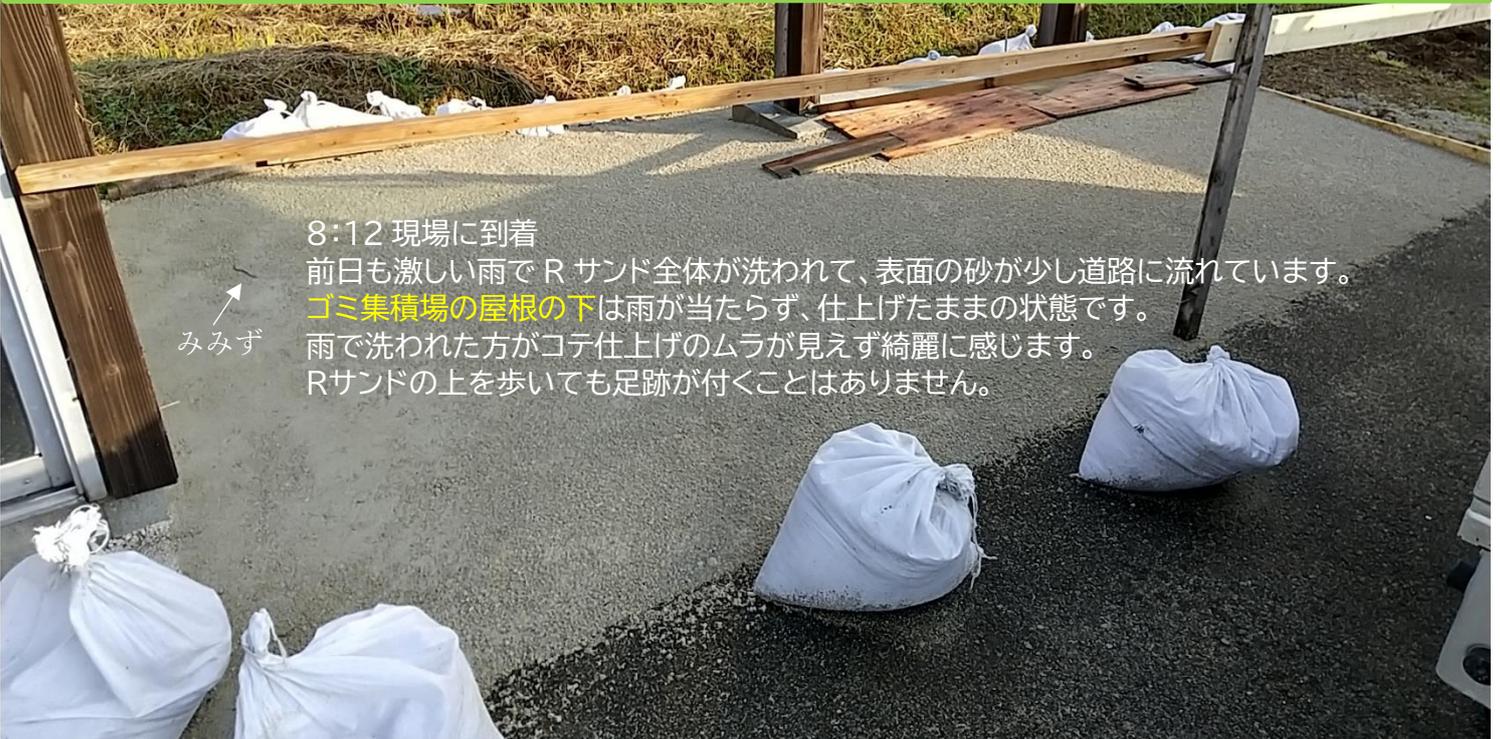


11月13日 掲示板の屋根からの雨だれ対策で固まるRサンドを施工します。



8:12 現場に到着
前日も激しい雨でRサンド全体が洗われて、表面の砂が少し道路に流れています。
ゴミ集積場の屋根の下は雨が当たらず、仕上げたままの状態です。
雨で洗われた方がコテ仕上げのムラが見えず綺麗に感じます。
Rサンドの上を歩いても足跡が付くことはありません。

みみず



仮バリケードを外して、雨だれ箇所の板を取り除きました。





木枠の上に土嚢が被さっていました



板を置いた部分をスコップで掘って固まる R サンドを入れます。R サンドの深さは 5~6 cm でした。

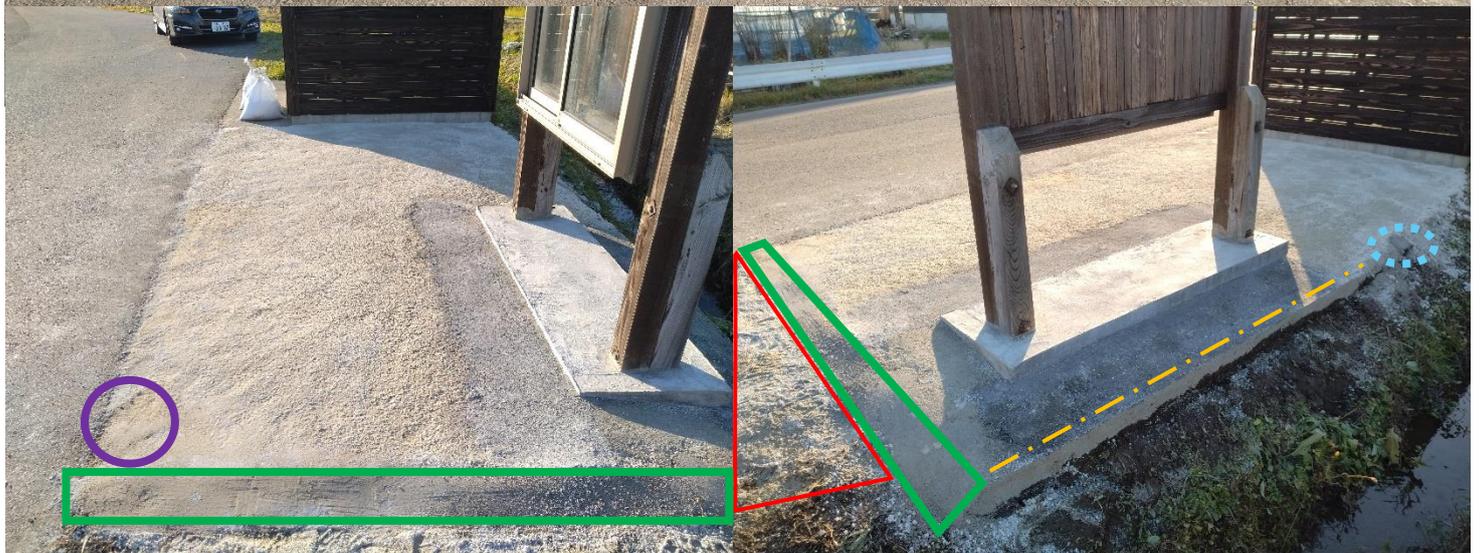


コテで叩いてからジョウロで少量散水しました。セメントを含んでいるので色が違います。この先の天気は晴れなので特に養生（板で雨だれ対策）はしませんでした。散水後、コテを使うと R サンドが附着して表面が凸凹になります。散水量が多いと表面の微粒分が流れ出しますので、噴霧器の方が良さそうです。ある程度固結した時点でバリケードと木枠を外しますが、車両の乗り入れは禁止とします。



固まる R サンドはコンクリートの色に近くなりました

バリケードの板を置いた部分



角に R サンドを足してコテで叩いて丸くしました。
○は未転圧で沈下したので補修しました。

後ろ側の木枠を撤去しました。傾斜は 30 度位です。
-.-.- はそのままにして角欠けの様子を見ます。

今回は施工途中（コテ仕上げ終了前）に降雨があり、表面の砂が洗われて大きな粒が剥がれました。11月16日午前中にほうきで集めて隣の土の部分に余った R サンドと一緒に敷きました。（写真は午後撮影）この部分は雑草の上に R サンドを薄く転圧なしで敷いたので雑草が生える可能性があります。

月/日	11/11(月)	11/12(火)	11/13(水)	11/14(木)	11/15(金)	11/16(土)
天気	☀️→☔	☁️→☔	☀️	☀️→☁️	☁️→☀️	☀️
気温℃（最高/最低）	16.3/5.8	13.0/4.4	12.4/3.5	13.6/2.1	15.7/6.8	/4.4
日照時間 hr	4.0	2.7	6.4	9.2	1.4	
降水量 mm	日合計	3.5	12.5	0	0	0
	60 分間	3.0	8.0	0	0	0

施工日から 11 月 16 日午前 10 時 30 分までの気象は上の表のとおりです。